


Rotary  2022年～2023年度 国際ロータリー第2720地区
中津中央 Weekly Report
 Rotary Club of Nakatsu-chuo
ロータリークラブ週報

例会日/毎週火曜日 12:30 例会場/割烹丸清 TEL0979-22-4055

事務局/中津市宮夫284-3 東九州龍谷高等学校寮内

TEL:0979-31-0483 FAX:0979-31-0835

E-mail:nakatsuchuo-rc@ori.bbq.jp クラブ HP: https://www.nakatsuchuo.com



イマジン ロータリー

国際ロータリー第2720地区

2022～2023年度ガバナー 堀川 貴史

【地区スローガン】

「ロータリーはつながりであふれている」

～友情いっぱい仲間となにかよいことをしましょう～

2022～2023年度中津中央ロータリークラブスローガン

会長 古田 廣美

「クラブに新しい・・・を」

幹事/久末 京泰 公共イメージ委員長/岡崎 誠一

2022～2023年度 RI 会長
ジェニファーE・ジョーンズ

例会案内

7月4日(火) 2023-24年度クラブ運営方針について

■点鐘: 12:30

■会場: 割烹丸清

■ロータリーソング: 我らの生業

■会長の時間: 古田会長



皆さんこんにちは。今日は、この世で変わらないのは、「変わり続ける」ということだけだ、について話したいと思います。この言葉は、ガリバー旅行記を書いたジョナサン・スウィフトの言葉です。人間や人間社会は「変わり続けること」で生き抜いてきたと同時に、一人ひとりの人間においても、変わるかどうか一つの決め手となっていくと言う重要なことを見抜いていた人です。日本では、変化しない本質的なものと、新しく変化していくものを取り入れていくことが大事だという「不易流行」という芭蕉の言葉が使われています。変わることを拒否し出す、そしてそれがはなはだしいと、年老いてしまっていると思った

方がいそうです。変えるべきではない本質のところはあるにしても、変わる多くのことを楽しむ一生であれば、いつまでも若い精神と活力を保っていられます。変わり続けることは、生き残っていく条件でもあり、国や会社など、どんな組織も刻々と変わる時の流れの中で場所を変えずに立ち続けることは出来ません。流れに合わせて向きを変え、姿勢を変えていかないといずれ流されてしまいます。「変わらずに生きて行くには、自分が変わらなければならない」と言うことです。時代の変化に対応できる者こそ、生き残れるといっても過言ではありません。ロータリーも時代とともに変化し続け今日に至っており、これからも変化し続けていくと思いますが、根本にある奉仕の心は変わることなく受け続けられもっと大きな組織になると確信しています。

■ゲスト紹介: 中津の郷土史を語る会
会長 松尾憲功氏

■ビジター紹介: なし

■オブザーバー紹介: なし

■幹事報告: 久末幹事

■週報受領: 中津RC、中津平成RC

■週報の礼状受領: 木下光一パストガバナー

この週報は障がいのある方が編集し、その制作費は障がい者の就労支援に寄与しています。

(編集)ワークセンターシャローム E-Mail: izuminosono.wcshalom@gmail.com

■例会変更のお知らせ:

クラブ名	日付	変更時間	会場
日出RC	7/4(火)		例会場の都合により 鈴木病院会議室へ変更
〃	7/18(火)		定款第7条第1節に基づき休会
宇佐2001RC	6/21(水)	19:00	大納会の為、竹餐

■連絡事項:

・地区事務所より下記の書類を頂いております。

①次年度地区資金関係納入(送金)報告書(前期分・後期分)

②公式訪問についてのご案内

・中津市暴力絶滅市民会議会長より、令和5年度会費納入について(依頼)を頂いております。

・中津RC会長さんより、「70周年記念シンポジウム」の名義後援依頼について

・中津RCより、7月例会プログラムを頂いております。

・大分7RCより、7月サインメイクアップ受付会場のお知らせを頂いております。

■委員会報告:次年度会長 慶田会員

7月11日に第3回クラブ協議会を行います。ガバナー公式訪問対策です。よろしくお願ひします。



■インフォメーション:なし

■その他報告:なし

■ニコニコ BOX:神本会員

久末幹事:先日、息子の顔を見に、横浜へ行ってきました。鎌倉で江ノ電に乗り、明月院で紫陽花を見てきました。外国人旅行客の多さにびっくりしました。



大賀会員:本日のゲストの松尾さんは中央RCのOBです。山本博史先輩の中津の郷土史を語る会の会長として活躍されているとの事。とても懐かしく思いました。ありがとうございました。



慶田会員:6月18日に福岡にラ・サール高校の同窓会福岡支部会に行きました。3年ぶりの立食パーティーもあり、楽しんでまいりました。



岡崎会員:先日、久々に韓国に行き、晋州市に訪問してきました。1泊2日のハードスケジュールで疲れましたが、楽しい交流ができました。



神本会員:松尾さん、お久しぶりです。今日はよろしくお願ひします。



■外部卓話:中津城の石垣について 中津の郷土史を語る会会長 松尾憲功氏





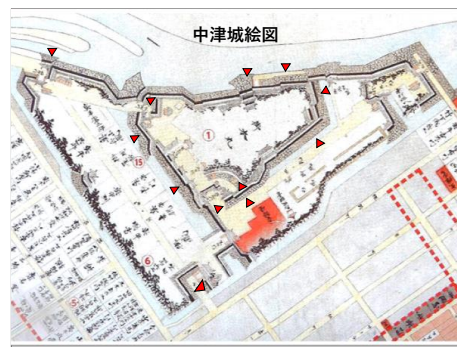
④-1 城の変遷

15~16世紀

- ◎戦国時代半ばになると、鉄砲が登場。これにより、それまで以上に広い堀が必要となる。
- ◎防壁には堀が重要です。堀の幅は、およそ5間(約10m)前後が一般的。これにより、それまで以上に広い堀が必要となる。
- ◎この時期になると、城は軍事拠点に止まらず、行政の拠点などでも使われるようになり、城を中心として、武士、町人などが生活する城下町が形成される。
- ◎城は領国の経済の中心でもありました。こうした流れの中で、城は次第に、ならだかな山や丘、平野に築かれるようになっていきました。これが「平山城」です。



近世城郭



城とは？

敵を防ぐために築いた軍事的な構造物(広げ苑より)

1. 城の変遷

- ・日本城郭の原点 弥生時代の環濠集落
水稲耕作が本格化した弥生時代、時代が進むにつれ貧富の差が出てきて、耕作地や水利の争いが激増してくる。集落間の戦争が日常化してくる。このため、人々は常に戦に備えて暮らすことになる。この状況を今に伝えるのが日本の城のルーツとされる環濠集落です。
- ・飛鳥時代
東北地方で蝦夷(えみし)との戦いが続いた7世紀から9世紀にかかけ多賀城や出羽城、秋田城などの軍事拠点と行政拠点を兼ねた城郭が築かれた。
また、白村江(663)の戦いに大敗した日本はその後、唐・新羅連合軍の日本侵襲に備え山城や土塁(水城)を築く。
(これを古代山城と呼ぶ。(大野城や基肆城等))

④-2 城の変遷

16世紀後半

- ◎「織田信長」や「豊臣秀吉」らによって天下統一が見えてくると、大きな天守を持ち、規模の大きな城が築かれるようになる。その目的は戦いのためだけでなく、領主による権力の誇示へと変化する。
- ◎1600年の関ヶ原の戦い前後、城の発展のピークを迎える。
- 1615年(元和元年)
- ◎徳川幕府によって「一国一城令」が出されると、城(日本式城郭)発展の歴史は終焉を迎える。
- ◎全国に約3000もの城があったのが、約170にまで減少。
- ◎中津城もこの時破却のされようとしたが、忠利が幕府に頼んで破却を免れる。(忠貞の隠居城として残った。)



鎌倉から南北朝時代

- 鎌倉時代までは館を拠点として活動していた武士が、南北朝時代に入ると山城を築くようになります。
- ・室町から戦国時代
戦国時代に入ると、城の築城数は飛躍的に伸びていくことになり、まさに群雄割拠の時代に入ります。相手を打ち倒すことだけを目的とするのではなく、自分の物となった領地を経済的に運営し政治的にも支配していくために、山城ではなく平地を一望できる平山城が丘陵地に多く建てられるようになる。
- ・近世の城
戦国時代が末期になると、織田信長の安土城、豊臣秀吉の大坂城に代表されるような石垣や天守、城門を備えた豪華な城が建てられるようになります。(近世城郭)

石垣の分類

	のづらづみ	うちこみはぎ	きりこみはぎ
野面積			
打込接			
切込接			



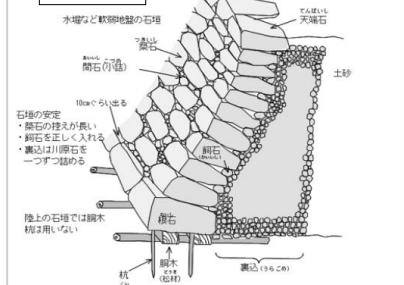
①城の変遷

紀元前4世紀~後3世紀ごろ(弥生時代)

- ◎日本のお城の起源は、農耕のはじまった弥生時代と言われています。
- ◎各地で農耕がはじまると貧富の差が生まれ、各地で紛争が起きました。
- ◎当時の人々は侵略や略奪から身を守るために、自分達の住む集落のまわりに「濠」(こう)と呼ばれる溝を掘り、土を盛り上げて土塁を築き、「環濠集落」を生み出した。



石垣の構造



②城の変遷

7~9世紀

- ◎唐や新羅の来襲に備えて、博多湾奥に築かれた日本最初のお城「水城」(みずき)や、太宰府の防衛施設として百済人らによって造られたお城「大野城」が生まれました。これらのお城は、百済人の指導を受けたことから「朝鮮式山城」と呼ばれています。



中津城の石垣



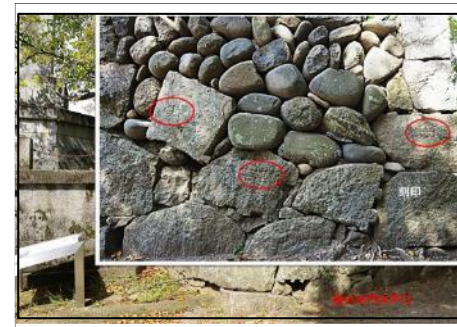
③城の変遷

11~14世紀

- ◎10世紀、平安時代半ばになると、武士が出現。次第に武士中心の世に入っていきます。
- ◎平時の居住地への防衛と共に、戦時に使用する防衛施設の必要性が生じて、防御能力の高い城が発達していきました。
- ◎山城の建造では、自然の山を削ったり、掘ったりしながら、堀や土塁(土を高く積み上げ、敵を簡単に城に入らせないようにする)、曲輪(城や砦の周囲にめぐらして築いた石の囲い)などを築いていくのが一般的。



年	出来事
1587	天正15 徳川家康が豊前小倉(約12万3000石)の領主として入城
1598	文禄7 中津城の築城を命じられる
1600	慶長5 徳川家康が豊前・門及び豊後、国東2郡の30万石の領主として丹後高津より入城
1602	慶長7 小倉城の陥落を命じられる。忠貞小倉城に移る(12月)
1603	慶長8 徳川家康が中津城の築城を命じられる。1625年(元和9)までかかるといわれる
1615	慶長20 「一国一城令」発布。忠貞、忠貞、中津城を残せるよう、忠貞に忠告半井利勝に相談するようになり命じられる
1620	元和6 豊臣の没落。豊臣を討ち倒し徳川が幕府に入る
1621	徳川時代の中津城築城完了(本丸、2の丸、3の丸、8門、2の物)
1622	寛永9 小笠原高次が榊原康勝より豊前石の城主として入城
1623	このころ中津城での築城がほぼ完了
1624	石垣を城下に埋め、山田川の水を高瀬の川上より、相模から城下へ水を流すという川開削の計画が進行
1643	寛文13 2の丸の築城
1644	寛文14 3の丸の築城
1645	寛文15 徳川家康の没落
1646	寛文16 徳川家康の没落
1647	寛文17 徳川家康の没落
1648	寛文18 徳川家康の没落
1649	寛文19 徳川家康の没落
1650	寛文20 徳川家康の没落
1651	寛文21 徳川家康の没落
1652	寛文22 徳川家康の没落
1653	寛文23 徳川家康の没落
1654	寛文24 徳川家康の没落
1655	寛文25 徳川家康の没落
1656	寛文26 徳川家康の没落
1657	寛文27 徳川家康の没落
1658	寛文28 徳川家康の没落
1659	寛文29 徳川家康の没落
1660	寛文30 徳川家康の没落
1661	寛文31 徳川家康の没落
1662	寛文32 徳川家康の没落
1663	寛文33 徳川家康の没落
1664	寛文34 徳川家康の没落
1665	寛文35 徳川家康の没落
1666	寛文36 徳川家康の没落
1667	寛文37 徳川家康の没落
1668	寛文38 徳川家康の没落
1669	寛文39 徳川家康の没落
1670	寛文40 徳川家康の没落
1671	寛文41 徳川家康の没落
1672	寛文42 徳川家康の没落
1673	寛文43 徳川家康の没落
1674	寛文44 徳川家康の没落
1675	寛文45 徳川家康の没落
1676	寛文46 徳川家康の没落
1677	寛文47 徳川家康の没落
1678	寛文48 徳川家康の没落
1679	寛文49 徳川家康の没落
1680	寛文50 徳川家康の没落



例会出席報告:三宮会員 第2240回 例会(6月20日)

会員数	免除者数	出席対象者数	出席者数	欠席者数	ホームクラブ出席率
18名	0名	18名	11名	7名	61.11%

前々回の修正 第2238回 例会(5月30日)

会員数	免除者数	出席対象者数	HC出席者数	MU者数	欠席者数	修正出席率
18名	1名	17名	15名	2名	0名	88.23%⇒100%

今期27回連続
(通算27回連続)



前々回のメイクアップ者及び欠席者

- ◆メイクアップ者:島田真一さん、梅高賢正さん
- ◆欠席者:

四つのテスト

言行はこれらに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

近郊ロータリークラブ 例会日一覧表

<p>月曜日…小倉中央RC (リーガロイヤルホテル小倉) 大分1985RC ((株)トキハ会館・4F) 大分臨海RC (ホテル日航大分オアシスタワー) ※第3月曜日のみ18:30 福岡中央RC (西鉄グランドホテル) 福岡平成RC (ソラリア西鉄ホテル) 福岡西RC (ホテルオークラ福岡)</p> <p>火曜日…豊後高田RC (ひまわり荘) 日田中央RC (かんぱの宿 日田) 別府中央RC (毎月2回以上12:30) (ANAインターコンチネンタル別府リゾート&スパ) 大分RC ((株)トキハ会館・4F) 大分中央RC (ホテル日航大分オアシスタワー) ※日出RC (ホテル&リゾート別府湾) 杵築RC (大分県農業共済東部支所) 小倉南RC (リーガロイヤルホテル小倉) 行橋RC (京都ホテル) 福岡城西RC (ホテルオークラ福岡・4F) 博多RC (ソラリア西鉄ホテル)</p> <p>水曜日…湯布院RC (ゆふいん山水館) 中津RC (ヴィラルーチェ) *宇佐2001RC (宇佐ホテルリバーサイド) ※月3回19時~20時 日田RC (亀山亭ホテル) 別府北RC (杜の湯リゾート) 大分キャピタルRC (レンブラントホテル大分) ※第3水曜のみ18:30 大分城西RC (ホテル日航大分オアシスタワー) 小倉東RC (JR九州ステーションホテル小倉)</p>	<p>水曜日…行橋みやこRC (京都ホテル) くにさきRC (ホテルベイグランド国東) 福岡RC (西鉄グランドホテル) 福岡城南RC (ホテルニューオータニ博多)</p> <p>木曜日…中津平成RC (ヴィラルーチェ) ※(月2回例会:第2…12:30、第4…18:30) 宇佐RC (トキハインダストリー長洲店 2階ホール) 別府東RC (ホテルサンバリーアネックス) 大分東RC ((株)トキハ会館・4F) 玖珠RC (望山荘) 苅田RC (パンジープラザ) 豊前RC (ニューいずみ) 小倉西RC (JR九州ステーションホテル小倉) 福岡東RC (ホテル日航福岡) 福岡南RC (ホテルオークラ福岡)</p> <p>金曜日…別府RC (両築別邸) 宇佐八幡RC (宇佐神宮参集殿) ・例会は月3回とする 大分南RC ((株)トキハ会館・4F) (例会は月2回とする:第1,3 ZoomでのWEB例会) 豊前西RC (リサイクルプラザ) 小倉RC (リーガロイヤルホテル小倉) 福岡東南RC (グランドハイアット福岡) 福岡北RC (ホテルニューオータニ博多)</p> <p>土曜日…☆福岡城東RC(ホテル日航福岡)</p> <p>※18時30分開会 ☆8時30分開会 *19時00分開会</p>
--	---

忙しかった人はメイクアップをどうぞ

この週報は障がいのある方が編集し、その製作費は障がい者の就労支援に寄与しています。
(編集) ワークセンターシャローム E-Mail: izuminosono.wcshalom@gmail.com

